

令和5年度 放課後等デイサービス自己評価の集計結果（公表）

		事業所名			児童デイサービス たけのこ		
	チェック項目	回答数	① はい	② どちらとも いえない	③ いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容または改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	1	4	1	①利用者様の障害特性に合わせた環境を模索している。	職員間で話し合いの元環境整備を行っています。集団活動に加え、パーティションで仕切りを作り個別活動も出来るよう工夫している。
	② 職員の配置数は適切であるか	6	4	2		①家族のニーズに合わせた職員配置に努めている。	配置基準に基づいた職員数を配置している。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	5	1			事業所内は全面バリアフリー化している。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクルに、広く職員が参画しているか	5	1	2	2		パート職員は関わっていない事があるので、意見などを聞きながら改善に努めていく。
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	5	1		①保護者様からニーズを確認し、事業所の業務改善に繋げている。	
	⑥ 自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	6			①法人のホームページで開示している。	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	5	1			今後も、年2回行われる苦情解第三委員会へ報告していく。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	3	2	1	研修報告書を回覧する事で情報の共有を図っています。必要に応じて伝達研修等も行っている。	
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	6	5	1			
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	4	2			
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	4		2		パート職員以外で行っている現状にある。出勤時間が違うという事もあるが、意見を取り入れながら、改善していく。
	⑫ 活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	6	4	2		①利用者様のニーズを確認し、日々の活動に課題として提供している。	
	⑬ 平日・休日・長期休暇に応じて、課題をきめ細かに設定して支援しているか	6	4	2		①休日・長期休等は課外活動を増やし、平日は出来ない活動を取り入れている。	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ個別支援計画を作成しているか	6	6				
	⑮ 支援開始前には職員間で打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	6			①1日の流れを朝の申し送りを利用し確認する事で日々の業務で支障が無いようにしている。	
	⑯ 支援終了後には職員間で打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	4	2		①申し送り表に記入することにより職員間で情報共有出来ている。	
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	6			①ケース記録を正しく記入して職員全員が目を通せるようにしている。	
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	6			①定期的なモニタリングで個別支援計画に反映させ支援を行っている。	
⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6	3	3				

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	6			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換・下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応・トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	6			①学校迎え時に学担から引き継ぎを受けている。
	㉒	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	3	2	1	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園・認定こども園・児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	4	1	1	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容の情報を提供する等しているか	6	4	1	1	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	2	3	1	
	㉖	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	6	1	4	1	①必要に応じ担当者が参加している。
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	5	1		①連絡帳や日々の送迎時に家族との情報共有に努めている。
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	2	4		
保護者への説明責任等	㉙	運営規程・支援の内容・利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	6			
	㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	6			
	㉛	子どもや保護者からの苦情・意見について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	6			①連絡帳や日々の送迎時に家族との情報共有に努めている。
	㉜	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定・連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	5	1		①3ヶ月に1回広報誌を発行する事で情報の発信に努めている。
	㉝	個人情報に十分注意しているか	6	6			
	㉞	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	6			
	㉟	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っているか	6	2	2	2	①地域住民を招待する行事等がない。 ②入所施設若竹学園内で実施の地域交流行事への手伝いや事業所利用者へ開催の知らせを行っている。
非常時等の対応	㊱	緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル・感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	6			①デイサービス各委員会内で定期的に話し合いマニュアルの整備を行っています。保護者様からの依頼があれば開示も可能としている。
	㊲	非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出その他必要な訓練を行っているか	6	6			①隣接事業所生活介護たけのこと合同で年2回訓練を実施している。
	㊳	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	4	2		①身体拘束については年1回研修会を開催しデイサービス3事業所職員間で確認をしている。
	㊴	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	6	5	1		①身体拘束については年1回研修会を開催しデイサービス3事業所職員間で確認をしている。
	㊵	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	5	1		
	㊶	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	6			①デイサービス3事業所内での職員会議の際各事業所から報告されたのち検討をしている。
評価全体の平均値			平均 回答数	平均 回答数	平均 回答数	平均 回答数	
			6.0	4.5	1.2	0.3	